## 年間計画表

前期(13回)									
1学期	5月	導入	1	講義	高橋先生による講義				
			2	商品説明	亀屋万年堂様による講義	(案)会社商品説明、商品開発テーマ提示			
			3	チーム編成	創造技法入門	BS法、マインドマップなどを利用し自己紹介とチーム名を決める			
		現状分析	4	市場現場調査	商品の販売状況把握(販売側の調査)	調査観点を示したワークに従い授業内に実施or各自で調査			
	7月		5	インタビュー調査	消費者側の情報収集	調査観点を示したワークに従い授業内に実施or各自で調査			
			6	情報整理	収集した情報の整理	ブロック法などの収束技法を用いて情報をまとめる			
		アイディア創造	7	基本アイディア	発想法の練習	BS法、BW法、カードBS法などを用いる練習(商品アイディアの発散)			
			8	基本アイディア	収束技法·評価法練習	ブロック法などの収束技法を用いて情報をまとめる			
				企画書①作成		アイディアを形にする			
			10	ネーミング		発散・収束技法を用いて商品のネーミングを決める			
夏休み	8月		×	工場見学の実施					
2学期	9月	発表	11	文化祭準備		発表の仕方などを検討・ポスター作製			
			12	文化祭準備		発表の仕方などを検討・ポスター作製			
		評価	13	文化祭発表	企業の方・来校者からの評価	当日発表 ※可能であれば企業の方に来校して頂く			

後期(9回)									
2学期	10月 ~ 12月	商品開発	1	企画書①修正	文化祭発表での指摘をもとに修正				
			2						
			3						
			4						
			5 ±	最終企画書作成					
3学期	1月	. 評価	6	プレゼン準備					
			7	1	クラス内発表の実施				
	2月		9						
亀屋万	亀屋万年堂様から実現可能性のある候補を3つ選抜してもらう								

亀屋万年堂様から試作品を作ってほしいとの依頼があり、該当の班の生徒が試作品を作成